



連合会  
主催

## 安全・適正就業推進大会開く

### 会員の安全と事故撲滅を願って

去る七月三日、金沢市ものづくり会館において「安全・適正就業推進大会」が開催され、県下の十八センターと連合会から百二十一名が参加した。連合会の安全・適正就業対策推進委員長を務める菅野守二理事長の開会宣言に続き、須野原雄会長が「平成二十八年度に全シ協から優良センター連合会第一号として表彰されたが平成二十九年度は事故が増加し残念。今後も安全・適正就業の推進に協力願いたい。」と挨拶した。

**全国的に事故は増加**  
連合会の菊池亨推進員によるとシルバー会員の事故は県内のみならず全



開会宣言する菅野委員長



国的に増加傾向にある。去る六月には、能登地区のセンターで庭木剪定中の男性会員が負傷し、現在も意識不明の重体。平成二十七年は、かほく市で帰宅途中の女性会員が交通事故で、また平成二十八年には加賀市で庭木剪定中の男性会員がハシゴから落ちてそれぞれ死亡している。菊池推進員は、現場の安全確認と危険な仕事の受注については、その可否判断を徹底してほしいと話した。

講演 「高齢者の交通事故、現状と安全対策」

講師 金沢西警察署 坂田一也氏

講師の坂田企画規制係長は「夕方四時から夜八時に事故が多発。交差点における車対車の事故が多い。」と話し、参加者に注意を促した。昨年、県内では交通事故

故で三十四人が死亡し、そのうち高齢者は二十二人で全体の六割以上を占めている。参加者は講師の話に熱心に耳を傾けていた。



安全標語表彰

最上ナツ子さん「佳作」受賞

「これぐらい 過信と油断が事故のもと」

大会の席上、今年度の安全標語入選者の表彰式が行われた。

県下十八センターから提出された九十点の中から厳正な審査の結果、優秀作二点、佳作五点が選ばれ、作者に須野原会長から表彰状と賞品が授与された。

今回、佳作に選ばれた最上ナツ子さん（千里浜町）は、平成十五年度には優秀作を受賞しており二度目の快挙となった。その時の受賞作は「見たつもり言ったつもりが事故のもと」二度目の受賞に喜びの最上さんでした。



受賞者記念撮影(最上さんは後列右から3人目)

参加者 菅野守二理事長、川浪和雄安全・適正就業委員長、細川秋雄副委員長、寺本盛夫委員、最上ナツ子、東渡和彦事務局長、高嶋波子主任

連合会  
主催

7月は「安全・適正就業強化月間」

## 連合会と4センター合同で安全パトロール実施

7月26日、連合会主催の合同安全パトロールが七尾市で行われ、羽咋・七尾・志賀・中能登の4センターから13名が参加した。

まず最初に訪れた草刈現場では、ヘルメットや防護メガネなどの安全装備の着用が徹底され、熱中症対策もしっかり施されていた。2カ所目に訪れた剪定現場でもヘルメットや安全ベルトを着用し、ハシゴの転倒防止のための安全対策をとっていたが、聞き取り調査の中で樹高10メートル超の木を数年間隔で剪定していることが判明し、今後剪定しないよう指導を受けていた。

今年の夏は、例年にも増して猛暑・酷暑であることから、適宜休憩を取ることはもちろん塩分・水分の補給に努めることなどを作業会員に呼びかけた。



草刈現場(七尾市八幡町の食品工場)

ただいま  
受講受付中!

## 安全運転講習会のお知らせ

高齢者ドライビングスクール講習会

羽咋郡市交通安全協会の安全運転講習会が下記のとおり開催されます。  
当センターの会員さんは、県内センターの中でも上位に入るくらいに交通安全に対する関心が高く、毎回の受講生が多いことから、今年は過去最多の3回目を開催することになりました。

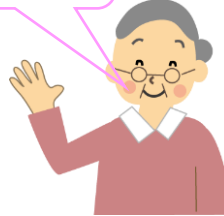


教習車に乗って走ります。

- ・日時 10月16日(火) 13:20~15:30
- ・場所 羽咋自動車学校
- ・対象 65歳以上の方

迷っているなら受講したほうが良いと思うわよ、私は!

- 「運転免許証の自主返納」を考え中の方...  
決断する前に、まず自動車学校のベテラン指導員にアドバイスしてもらってはいかがですか?  
これまで受講した会員さんによると、やさしくていねいに教えてくれたそうです。



講師から安全運転のワンポイントアドバイス

お申込みは、センターまで 電話 22-2700

## 安全パトロール

### 現場より報告

安全・適正就業委員会では、7月から11月までの間、毎月2回、就業現場の安全パトロールを実施しています。  
7月13日は、坂野委員と高嶋主任が市内3カ所をパトロールしました。

住宅街の中にある公園での草刈作業は、車や通行人への飛び石事故など細心の注意が必要

大川町の川淵公園では、田嶋武良さんをリーダーに菊井菊治さん、岩見世祐さんの3名が公園内の草刈作業をしていました。  
この日の最高気温は30度未満でしたが、連日の暑さで体力が消耗していることもあり、坂野委員と高嶋主任は水分と塩分をしっかりと補給し、熱中症に気をつけるよう注意を促していました。  
リーダーの田嶋さんは、平成23年度から2年間、安全委員長として安全対策の啓発活動に取り組んだ経験があり、この日もヘルメット、防護メガネ、飛び石防壁エプロンなどを着用し、万全の安全対策を施していました。



坂野委員の安全チェックに答える田嶋さん(右)

### 今年度の事故発生状況

※平成30年9月12日現在

No.	事故発生日	事故区分	事故のあらまし
2	6月29日	傷害(仕事中)	庭木剪定中に突然飛来した蜂に右手の甲を刺された。
3	7月10日	傷害(仕事中)	草刈作業中に両足がしびれて歩行不能。病院にて熱中症処置を受け日帰り入院。
4	7月27日	傷害(仕事中)	庭木剪定中に突然飛来した蜂に左手の指と両腕の合計3カ所を刺された。
5	7月28日	傷害(仕事中)	草刈作業中に突然飛来した蜂に右手の甲を刺された。
6	7月30日	傷害(仕事中)	剪定枝葉のチップ作業中に突然飛来した蜂に右腕を刺された。
7	9月12日	賠償責任(仕事中)	刈払機を使って草刈作業中に、石を飛ばし、正面玄関のガラスを割った。

### 現場で見かけた “私の安全対策”

前出の安全パトロールの記事にもあるように、柳田町の田嶋武良さんは安全対策を徹底しています。猛暑の今夏は、だれでもヘルメットは被りたくないもの。でも、田嶋さんは「安全には手抜きはない。」と率先して着用しました。

そのヘルメットには、名前と血液型を記したシールを貼り、緊急時の備えも万全。ちなみに、血液型占いの本によれば、A型の特徴は「実直で生真面目、責任感が強い。几帳面で時として最高の力量を発揮する。」そうです。



血液型シールを貼ったヘルメット

### 編集後記

暑い夏が終わり、熱中症の心配もなくなりました。しかし、今夏は、すでに4人が蜂に刺されました。蜂は11月頃まで活動しています。まだまだ用心しましょう。

ところで、今年は何件かのトラブルが発生しています。派遣先の担当者に暴言を吐いたり、突然仕事を辞めたり...。シルバー会員は、日々いろんなところで働いています。「シルバーに頼んでよかった!」という話を聞いた時は嬉しいですが、「シルバーはダメやな。」という言葉を見た時は内心とても悔しいものです。長年にわたって、会員一人ひとりが築き上げた「信用・信頼」は私たちの宝です。皆さんと一緒に、この宝を大切に、そして後世の会員へ引き継いでいきたいものですね。

### 緊急電話(夜間・休日専用)

至急! 至急!

大ケガや重大事故 080-5854-4949

※小さな事故やケガの場合は、従来通り 休み明けに事務局へ電話してください。

事務局 22-2700